

【プレスリリース】「うどん職人」ダウンロード数 10000 を突破、うどんが食べたくなるアクションゲーム

報道関係者各位

Press Release

2011年6月23日

本田ゼミナール（香川大学経済学部）

---

うどんが食べたくなるアクションゲーム「うどん職人」では、23日時点でインストール数が7000を突破、ダウンロード数では10000を超えた

<http://a.kagawaweb.net/>

---

本田ゼミナール（香川大学経済学部）の学生が制作したうどんが食べたくなるアクションゲーム「うどん職人」では6月23日時点で7200のインストール、ダウンロード数が10000を超えた。

<Http://a.kagawaweb.net/>

うどん職人は、香川県の“うどん愛”を伝え、一人でも多くの人に「うどんって何だろう」「うどんを食べたい」と思ってもらうことを目的としたアンドロイド端末専用のアクションゲームです。

6月23日現在、Twitterやブログでのうわさが広まり、ダウンロード数が10000を超え毎日約1000ずつ増加しています。実際にうどん職人をやってみて「うどんが食べたくなった」や「うどん愛を感じる」という感想を多く頂いています。

ゲームに不慣れな方でもすぐに理解できる明快さと1プレイあたりの時間が短いので、暇つぶしとして遊ぶのもってこいの手軽さです。やりこみたい方は、番付（ランキング）に対応しているので世界中の人と売上を競うことができます。

今後は、もっと香川のうどんを知りたいという方のために、

香川特有のメニューを増やしたり、多言語への対応を進めていきたいと思えます。

うどん職人を通じてより多くの方に「うどんを食べたい」と思ってもらえればと願っています。